

THE EVERGREEN OF
J A Z Z
SERIES VOL.25

マイ・フーリッシュ・ハート

MY FOOLISH HEART

Music by V.Young

アレンジ・解説：福田重男

〔アレンジャーのプロフィール〕

1957年5月8日群馬県前橋市に生まれる。3歳のころからピアノを始め、高校生のときに聴いたチック・コリアの『リターン・トゥ・フォーエバー』がジャズとの出会い。その後日大の経済学部に進むが、本人の言葉によると「一応ビッグ・バンド主体のジャズ・サークルに籍は置いていたが、麻雀のメンツを捜しに部室へ行った程度」とのこと。22歳のころから本格的にジャズ・ピアノを習い始め、その後、都内のジャズ・クラブなどで演奏活動を始めて現在に至る。

現在、参加しているバンドは神崎オンザロード、ショッキング・アー（もんだ＆ブラザーズのマーティ・ブレイシーのバンド）、赤松敏弘&CRUISE、藤陵雅裕グループなど。



〔解説〕

今回はビクター・ヤング作の美しいバラード「マイ・フーリッシュ・ハート」を僕なりにアレンジしてみました。できるだけシンプルにしてあるので、読者の皆さんでしたら楽に弾けるとと思います。ペダルの表示はどうし

てもという所だけにしましたが、メロディやハーモニーの流れがスムーズにいくように、自分なりに工夫してみてください。オリジナルの構成はスタンダードによくみられるA(8)A(8)E(8)ですが、今回はイントロA(8)A(8)E(8)→A(8)E(8)→エンディングという形になっています。この譜面Eの部分の最初が少しもとのメロディとは違っていますが、アドリブというほどのものではありません。アドリブこそジャズじゃないかと言われそうですが、10人のピアニストが同じ8分音符を弾いても皆違って聴こえるのがジャズのいいところです。コード・パターンやコード・チェンジは、目から学べますが、アドリブはノリがなかったらつまりません。ぜひレコードや生演奏に接して耳と身体で覚えてください。

F7(9) F7(b9) B $\flat$ Δ 7 Em7(onB $\flat$) E7(#11) E $\flat$ Δ 7(#11) B $\flat$ 7(#11)

Am7(b5) A $\flat$ 7 Gm7 D7 Gm7 C7(#11) F Δ 7(#11) D $\flat$ 7(b13)

Cm7 B7(b9) C B $\flat$ A7(b13) A $\flat$ 6 Dm7(onG) G7 D $\flat$ 7 Cm7 B $\flat$ 7

A7 E $\flat$ 7(#11) Dm7 D7 Gm7 D $\flat$ 7(13) Cm7 B $\flat$ 7

Am7(b5) D7(b9) Gm7 Gm F E $\flat$ F E $\flat$ m7 A $\flat$ 7 B $\flat$ Δ 7 E $\flat$ Δ 7(#11)

Dm7(b5) G7(#11) Cm7 B $\flat$ (onD) E $\flat$ 6 F $\sharp$ dim F7(b9) E $\flat$ m7 A $\flat$ 7 B $\flat$ B Δ 7

Chord progression: B $\flat$ Δ 7, B, B $\flat$ Δ 7, B Δ 7, B $\flat$ Δ 7, B, B $\flat$ Δ 7, E $\flat$ 6

Chord progression: Dm7, Dm7(onG), G7(b13), Cm7(onG), Cm7(onF), Em7(b5), A7, Dm7, D7

Chord progression: Gm7, D $\flat$ 6, Cm7, B $\flat$ 7, Am7(b5), A $\flat$ 7

Chord progression: Gm7, F, E $\flat$ m7, A $\flat$ 7, B $\flat$ Δ 7, E $\flat$ Δ 7, Dm7, G7sus4, G7

Chord progression: Cm7, B $\flat$ (onD), E $\flat$ 6, Cm(onF), B $\flat$ (onF), G $\flat$ (onF), A $\flat$ (onE $\flat$), B(onD $\flat$), D $\flat$, A(onD $\flat$)B, D(onA), E(onA), C(onA), D(onA)

Chord progression: E(onB), B $\flat$ Δ (#11)